

## 平成 28 年度 えひめICTチャレンジド事業組合 事業報告

平成 28 年度 えひめICTチャレンジド事業組合 事業報告 頁1

それぞれの団体が持つ優れた技術やノウハウを生かし、障害者に働く場と生活出来る賃金の支払いを目指します。そのため会員は力を合わせて受注に努めるとともに、以下の活動を行う事により事業を拡大し共同受注窓口の自立を図る。

## 1) 基本的な活動

計画	1.1参加団体の協調と事業の展開を目指す。	実施	前期末実施だった定例会を後期は各月行い、情報共有を行った。
	1.2営業活動を活発化して収益事業 1,200 万円を目指す。		未達成 自平成28年4月 至平成29年3月 事業収益 8,340,711円、経営収益 8,850,946円
	1.3愛媛県の圏域共同受注窓口の運営に協力して障害者施設の収益拡大を協調して進める。		各圏域のリーダーと共同受注窓口会議を隔月で実施。役務・内職等の営業活動を行った。

## 2) 広報活動

計画	2.1発注側(自治体職員)と受注側(共同受注窓口)のグループワーク研修の実施。	実施	中予にて8/3共同受注窓口マッチングイベントを実施(松山市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町参加)。また、県内MAP作成し、20市町自治体に配布。
	2.2ホームページの充実・パンフレットの更新・PR DVD 作成。		10/13のセルフフォーラムブースにてPRDVD展示。e-ICA単独のパンフレットは29年度に延期し、エイカ加入事業所のMAPを作成。
	2.3アビリンピックワークフェア全国大会へのブース展示 10月28日山形。		10月28日二神理事参加。
	2.4平成 29 年の国体・全国障がい者スポーツ大会に向けて ・県内各市町村との協調を進める。 ・障害者施設と協力し愛媛ブランド等の開発や事業拡大を進める。		県障スポ委託の記念品(授産製品)他オープンカウンター案件受注。

3) 研修事業

計画	3.1 徳島JCIさんの Web アクセシビリティ事業。	実施	10月から総務省はじめとした行政サイトの検査業務を正式に受注、継続中。  (e-ラーニングによるWebアクセシビリティの研修受講生募集中)
	3.2 愛媛県と MS 社の共同事業の HP 更新保守作業		→ 共同受注案件でない為、訂正し次回理事会にて承認を得、削除予定。
	3.3 県内各自治体と松山市各課に向けて優先調達を踏まえた広報と受注活動を進める。		5/27松山市優先調達説明会に参加し、えひめICTチャレンジド事業組合並びに共同受注窓口のPRを行った。  愛媛県、松山市、伊予市、久万高原町、東温市、新居浜市の競争入札(役務、物品)参加資格を申請した。
	3.4 企業と受注側の幅広いコミュニケーションの場を設ける。		10/13のセルフフォーラムにて、地元企業10社程と共にブース出展。PRDVDなどで共同受注の紹介を行った。
	3.5 参加団体利用者の技術修得講習会の開催		未実施。 共同でできる仕事の受注があった場合などに必要に応じて実施予定。

4) 交流活動

計画	4.1 会員相互のコミュニケーションの円滑化を目指し例会の随時開催。	実施	前期末実施。 後期、毎月第一水曜日に定例会を開催。
	4.2 会員交流会の開催。		会員交流会未実施。
	4.3 県内外の目的を共にする団体等との交流を行う。		中四国での事業所ネットワーク構築のミーティングを香川で開催した。有志による全国のネットワークを組織を立上げ中。

5) その他

計画	5.1 愛媛県の共同受注窓口として「(一社)えひめ ICT チャレンジド事業組合」を愛媛県全体の共同受注窓口として活動する事の検討。	実施	後期、隔月で合同会議を実施し、県事業など情報を共有し連携を強化。
	5.2 その他必要な事業。		助成金事業 三浦保愛基金: 共同受注窓口連携強化事業を実施。 四国労働金庫: 障がい者と地域の子供たちが触れ合うドローンワークショップ事業を実施。